平安時代漢字字書のリレーションシップ

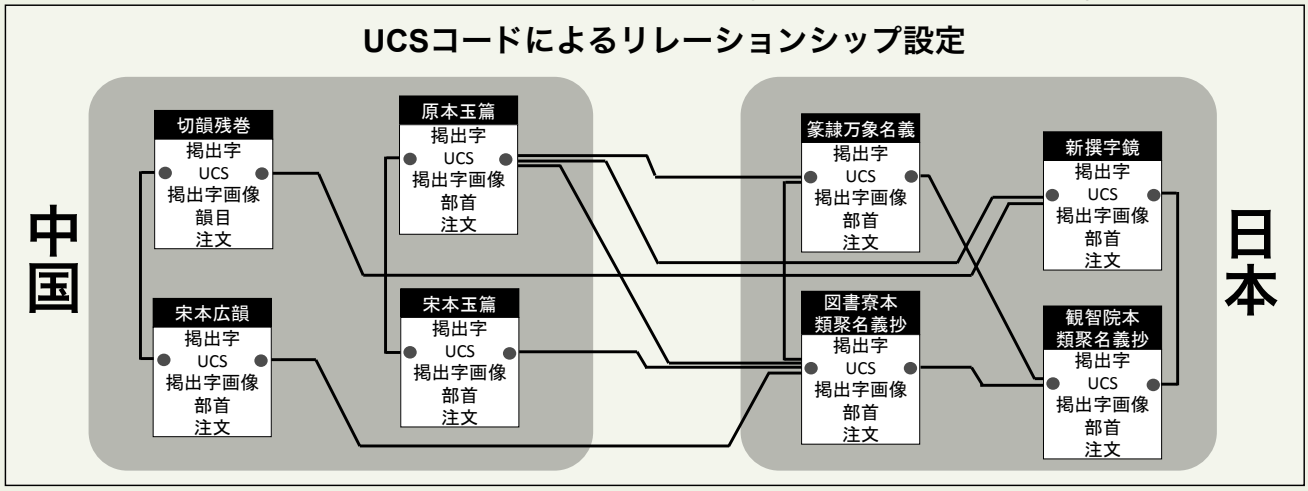
日本語学会秋季大会2014.10.19
札幌・北海道大学学術交流会館

池田 証壽† 李 媛† 申 雄哲† 賈 智‡ 斎木 正直† (北海道大学大学院文学研究科† 日本学術振興会外国人特別研究員‡)

目的と方法

平安時代漢字字書総合データベース（略称HDIC）

平安時代の漢字字書に見える掲出字・注文を電子テキスト化し検索するシステム
中国側漢字字書とのリレーションシップによる平安時代漢字字書の解読の効率化



リレーションシップ利用の実際

篆隷万象名義と新撰字鏡

篆隷万象名義 約16,000字 ⟷ 新撰字鏡 約21,000字

掲出字の不対応
- 頃 ⟷ 項
- 一 二 三 五 六 七 八 廿 卅 百 千
- 男 釋 勇 川 音 私 季 歷 孤 乏 災

篆隷万象名義と図書寮本類聚名義抄

符号化のずれ
- 入力方針の違い ⇒ 個別処理が必要

図書寮本類聚名義抄		篆隷万象名義
康熙字典体に変換		原形のまま
渴(U+6E34)	≠	渴(U+6E07)
溫(U+6EAB)		温(U+6E29)

掲出字の不採録
- 「認」⇒ 原本玉篇・篆隷万象名義に項目無
  説文解字も無

文字処理

Unicode

CJK統合漢字
IDS（漢字構成記述文字列）
IDC（漢字構成記述文字）

IDS処理

㤅 ⿰忄喜心否 cf.⿰忄憙否

本文解読

掲出字データベース

画像データ：原本字形の細部を把握
テキストデータ：文字同定⇒ リレーションシップ

本文解読と補正

切韻残巻の原本調査
既刊翻刻の補正

許諾

所蔵者

高山寺
宮内庁書陵部図書課図書寮文庫
天理大学附属天理図書館

組織

平安時代漢字字書総合データベース編纂委員会

付記：本発表は平成25年度～27年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)「大規模漢字集合フォント対応のデータベース構築による平安時代漢字字書研究」(課題番号25370506、代表：池田証壽)、および平成25年度～27年度日本学術振興会特別研究員奨励費「日本古辞書における唐代の字体規範の受容に関する実証的研究」(課題番号2503302、賈智)成果の一部である。